



Central Idea

素材にはそれぞれ特性があり 人はそれを活用する

「秋のダイナミックワールド」において、黄の1組で展開されている遊び、 その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。

1 学期の「生き物探究」をきっかけに、自分たちの誕生や成長について考えた子どもたち。運動会では、 それをフープ(輪)を使って表現することに挑戦しました。子どもたちのなかでは運動会後も"赤ちゃん"や "輪"への興味が続き、いろいろな遊びに広がっていきました。毎日のようにラップの芯、お菓子の空き 箱、ゼリーカップなど、好きな素材を組み合わせて遊びに必要なものをつくっています。様々な素材に触 れるなかで、素材にはそれぞれ特性があることに気づき、自分たちの遊びに必要なものは、何を使ってつ くったらいいのか探究中です。以下は、10月30日現在の遊びの様子です。これから、どう遊びが発展し ていくか、「ダイナミック参加」をお楽しみになさっていてください。

☆☆ 黄の1組を赤ちゃんのいる保育園にしたいという声をきっかけに始まった遊びが展開されています ☆☆

★ 離乳食づくり ★

赤ちゃんの人形に「ご飯をあげたい」という声から生まれた遊び。



「赤ちゃんを保育園に預けたら 安心だね」という意見から、身近 な素材を使った保育園が登場!

水に入れると 柔らかくなる!!

赤ちゃんのためのミルクは、ペッ トボトルに水を入れ、白く見える ようにと、白い紙を入れました。

紙は水につけると、柔らかくなるこ とを発見!新聞紙や色画用紙を水 にひたし、すりつぶしていくと…。

細かくしてトロトロに

なって離乳食みたいだね

★ 誕生日ケーキの輪投げ ★

運動会の演技で誕生をお祝いするろうそくを表現し、発砲スチロールのケーキをつくったことから生まれた遊び。



発砲スチロールをケーキに見立て 輪投げの土台をつくりましたが、壊 れてしまい…段ボールで再挑戦!

新聞紙を折ってねじると 硬くなるね



モール、画用紙、段ボール、新聞 紙…。どんな素材の輪が投げやす いのか、試行錯誤していました。

フルーツもあったら いいね



ケーキにクリームものせたいと、 白くて柔らかい素材を集め、デコ レーションもしました。

★ 輪積み ★

自分たちの身近にある輪を探したり、実際に輪をつくったりしたことから生まれた遊び。

MATERIAL MAT

輪をたくさん つくろう!



色画用紙でたくさんの輪をつくり始 めた子どもたち。すると、その輪を 積み楽しむ姿も。

赤ちゃんは、動物とか果物が 好きそうだよね



大きい輪でも挑戦したいと、段ボー ルで輪をつくることに。赤ちゃんが 喜ぶようにと、絵を描きました。

時間を決めてしたら 楽しいかな?

どんなふうに遊んだら、みんなで 楽しく遊べるのか考え中です。

★ すべり台 ★

「保育園にすべり台をつくってあげたい」という声から生まれた遊び。

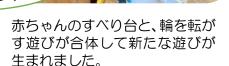


斜めにしたお菓子の空箱の上を赤 ちゃんがすべると、「すべり台みた い!」と子どもたち。輪も転がし ていました。



その時、色画用紙の輪を十字に組 み合わせボールにし、床を転がす ことを楽しむ姿も。

もっと斜めになるように 牛乳パックを土台にしよう



★ 輪サッカー ★

ペットボトルを切ると輪になることを発見したことから生まれた遊び。



内側に塗って 新聞紙を詰めよう

. . . .

残りの部分は、サッカーの時に使 うコーンやマーカーに似ていると いう声が。透明では見えにくいと、 色をつけることに。



ペットボトルはつるつるしてい て、床をすべりやすいことをみん なで共有しました。

画用紙も切ったら ギザギザになるよ すずらんテープは

サッカー場には芝生が必要!と、 様々な緑色の素材を芝生に見える ように工夫していきました。

各クラスの「かけはし」は、本園 Web サイト「園からのお便り」のページにも掲載する予定です。よろしければ、ぜひ、他クラスの遊びの様子もご覧ください。